

第18回N・S杯軟式野球大会 大会要綱

- 1 大会期日 平成28年5月14日(土)～6月26日(日)
- 2 会 場 予選リーグ ブロック毎各校開催
決勝リーグ 西部運動広場A・B及び銆物町運動広場
- 3 大会日程 (1) 競 技
① 予選リーグ 各校分割開催
② 決勝リーグ 西部運動広場A・B、銆物町運動広場 午前8時30分～
(2) 閉会式 競技終了後、西部運動広場において閉会式及び表彰式を行う。
(西部運動広場A参加9チーム全員にて)
(3) 開催当日、雨天中止の場合は幹事校が判断して各校に連絡する。
- 4 大会主催 山形市ナンバースクール校(9校)、幹事校：山九小あかしあスポーツ少年団
野球部
- 5 参加資格 山形市ナンバースクール校(9校)
- 6 参加費 1チーム当り金3,500円
- 7 チーム編成 1チーム登録人数を20名以内とする。
- 8 試合日程 予選リーグ 平成27年5月14日(土)～6月12日(日)
決勝リーグ 平成27年6月19日(日) 予備日 6月26日(日)
- 9 競技規則及び大会特別規則 (1) 現行の公認野球規則に準ずる。但し、一部本大会特別ルールを定める。
(2) 使用球は公認C号とし、各チーム2個持ち寄りとする。
(3) 試合の審判及び記録は各団の登録審判員2名によって行い、審判該当試合の40分前まで各会場バックネット裏本部席に集合すること。
審判の服装はスポ小東南村山野球部会指定に準ずる。(白のYシャツかワンポイントまでの白ポロシャツ、紺か黒のズボン)
- 10 競技方法 (1) 試合の制限時間は1時間30分とする。但し、1時間30分を超えて新しいイニングに入らないこととする。
(2) イニング数は7回以内とし、3回以降10点以上、5回以降7点以上の差がついた場合は、コールドゲームとする。
また、試合終了時点で同点の場合は、「川上方式」の延長戦を1イニング行う。
(1アウト満塁から継続打者から攻撃し、打順を遡って3人がランナーに着く。)それでも、決着がつかない場合は抽選により決する。
但し、最終回の守備選手によって○×式抽選を行い、○印の多いチームを勝ちとする。
(3) 競技中の降雨等の中止の判断は審判団及び大会本部にて決定する。
(4) メンバー用紙に出場選手名を記入し、試合予定時間40分前まで各会場バックネット裏本部審判員に2部提出する。その際攻守の決定を行う。但し、コールドゲーム等日程が変更になる場合があるので試合経過に十分留意すること。
(5) ベンチは組合せ番号の若いチームを1塁側とする。
(6) 試合終了後、両チームでグラウンド整備を行うこと。
(7) 組合せについては、別紙組合せ表を参照のこと。(審判割当も同様)
(8) 予選リーグで勝敗が同じ場合は、以下番号順の判断で上位チームを決める。
① コールド勝ちがあるチーム
② 得失点(総得点-総失点)の多いチーム
③ 総得点の多いチーム
- 11 その他 (1) 大会当日の会場準備のため、各チーム2名の部会登録審判員は、審判の服装で試合開始1時間前まで各会場に集合してください。
(2) 開会式への参加は登録メンバー(20名以内)及び監督、コーチ、各団引率責任者とする。
(3) 西部運動広場会場へは、応援団も含めて極力乗合でお願いします。
また、グラウンド脇の道路への駐車は厳禁とします。